

部活動に係る活動方針

鹿児島県立串良商業高等学校
令和2年3月策定

「鹿児島県部活動の在り方に関する方針」（平成31年3月県教育委員会）を踏まえ、本校部活動に係る活動方針を以下のように策定する。

1 基本的な考え方

校訓である「敬愛・自律・実践」のもと、自他を尊重し、自ら考え積極的に物事に取り組む姿勢を養うことを目的とする。

様々な活動の中で、商業高校生として技術の習得のみに留まらず、スポーツ活動や文化活動には、「する・みる・支える・知る」等の多様な関わり方があることを理解し、それらの活動が経済に与える影響についても見識を深める。

2 活動方針

- ・管理職は、安全で適切な指導体制（人材の適正配置、活動環境の充実等）の確立に努める。
- ・指導者は、年間の活動計画（活動日、休養日、合宿、練習試合及び公式戦等）を作成し、部員その他に提示する。
- ・活動の効果を最大限に高めることを念頭に、各活動の特性に応じ、活動時間及びトレーニング強度の調整等を行い、適切な休養日も設ける。
- ・指導者及び部員は、熱中症対策への取り組みや心肺蘇生法（AED使用法等含む）の講習を受講するなど、事故発生時の連絡体制を整え、安全管理に万全を期す。
- ・人格を尊重し、体罰・ハラスメント等の根絶を徹底する。